

平成22年度 第3回 理事会 議事録

日 時 : 平成22年度9月10日(金) 午後6時30分～10:00

場 所 : 技師会事務所

出席者 : 北村、永井、石郷、多和田、松山、森、林、宮内、平塚、渡辺、
近藤、鈴木、兼子、田中、西村、臼井、梶屋、上垣内、山本(貴)、南谷、
金森、山本(初)、平沢

○出席者数23名、委任状提出者1名(牛丸)

議 長 : 北村 顕

議事録署名人 : 石郷 潮美

議事録署名人 : 平沢 弘行

議長挨拶

・平成22年度第3回理事会を今から開催します。遠いところ、忙しいところをお集まり頂きまして、有難う御座います。

出来るだけスムーズに議事を進行して行きたいと思いますので、発言あるいは、審議すべきところはして頂いて進行したいと思いますので、宜しくお願いします。

お手元の資料に基づきまして進めます。

議題

1. 議事録の確認・承認について

①平成22年度 第2回理事会(7/16)における決定事項の確認および承認

②平成22年度 第3回常務理事会(8/13)議事録の確認および承認

【議長】

・関係者の皆さんにはメールで回してありますので、確認されているとは思いますが、特に何か気づかれた所などがありましたら、ご指摘願います。

・内容については宜しかったでしょうか？

・まずは①について承認して頂ける方は、挙手を願います。

《挙手多数》

・挙手多数により承認されました。

・次に②について承認して頂ける方は、挙手を願います。

《挙手多数》

・はい、有難う御座います。挙手多数により承認されました。

2. 平成22年度 日臨技 全国会長・代議員 合同会議(8/8)の報告

①年度会費納入（自動振込み）について

②損害賠償保険の取扱いについて

③支部化について

- ・日臨技としては、平成23年度会費分より自動口座振込みとしたい。
- ・地臨技は日臨技に申請すれば、日臨技が会費の集金代行を行う。
- ・各個人が口座振込みの是非について判断して口座振込みの申請を行う事になる。
- ・保険の関係は、日臨技の会費自動振込みに伴い、2,500円の保険が自動付帯される。

○今年度は今の定款が生きているので、日臨技会員＝地臨技会員だが、来年の会費徴収からは、日臨技と地臨技は別れます。（山本（初））

○会費の納入は各会員の自由だから、それは、こうゆう方法で徴収します という事を周知してからやるべきで、地臨技としてこうします のような形は良くないと思います。（山本（初））

議長

・岐臨技として、独自で会費を徴収するのか、日地臨技で一括して集めてもらうか、を決めなくてはならない。

○日臨技に対して岐臨技より申請をして、「会費引き落とし名簿一覧」を出してもらって、それに基づいて会費徴収作業を行う事になる予定。（山本（初））

質問

●新しいルール（定款）となる4月を待って、口座を申請すれば新しいルールに従った事になるのか。（田中）

回答

○そのとおりです。（山本（初））

質問

●口座振込みは今後自動となるので、岐臨技退会に伴う振込み停止の作業は、どのように行われるのか。（田中）

回答

・いつまでに退会手続きをしないと引き落とされます。という案内は出ます。（北村）

○岐臨技としては、毎年ごとに各会員に対して岐臨技から会費徴収方法についての案内を出し、同意書を取る必要があると思います。（山本（初））

質問

●会社（施設）が会費の一部を負担している場合はどうなるのか。（松浦）

回答

○会社や組織の口座からでも引き落としは可能なように、方法は考えているはずです。

（山本（初））

◎今回の事により、地臨技の弱体化が懸念されるので、そうならないように、日臨技との一体化について、どのような表現方法があるのかを考えていかなければならないと思います。（永

井)

◎今度の総会（２～３月頃）で定款の変更を審議して承認されれば、まだ間に合うのでそうしたらどうでしょうか。（山本（初））

◎日臨技の法人化の方向については、一般法人で行く。との結論です。（北村）

◎岐臨技定款の変更を考えるのであるならば、精度管理についても考えて頂きたい。

あれに参加できるのは、地臨技の会員がいなくてはならないとなっているので、日臨技だけの会員で成り立つ施設が多数出来た場合には、N数が減少してしまうので、そのところは幅を持たせた表現にしないように思います。（田中）

◎生涯教育の問題は、現在まだどのような形にするのかは決まっています。

各県主催の研修会でも結構点数を頂いているので、そこは考慮されると思いますが、現時点では、まだ答えられません。（山本（初））

◎日臨技の脱会・入会については、再入会は入会金を取らない。

◎会員の意思を確認する必要があるのではないか。

◎退会届が出ない限りは、督促状が来て、年度を跨ぐと２年分の請求が来る。（山本（初））

議長

次年度の事はさておき、今回については日臨技の会費と岐臨技の会費を同時引き落としにするのか、別々の徴収方法にするのか。

日臨技の会費と岐臨技の会費を同時引き落としとする案に賛成の方は挙手をお願いします。

《挙手多数》

ありがとうございます。

日臨技の会費と岐臨技の会費併せて 20,000 円を振り替える事で、日臨技の方には申請します。

ご理解頂きまして、ありがとうございました。

損害賠償保険ですが、2,500 円を負担しても大丈夫なような他からの収入もあるようです。

3. 精度保障認証制度（都道府県認証委員会）について

（北村）

- ・ 6 月の定期総会の後に開催した臨時理事会において、精度保障部長から提案があり討議し、賛成多数で参加しない事が承認され、岐臨技は参加しないと報告して頂きましたが、全国会長会議において、この認証制度には岐阜県だけが参加していないという状況を聞き、会長として大変な認識不足があったと思い、御尽力頂いた各施設やご協力を頂いた方々にも申し訳なく思っています。

もし今後、申請したい施設が出てきても、今の状況では岐阜県は委員会が無いので、認証が取れないのが現状であり、やはり委員会が必要であるとの認識に立ち、10 月の期日までに、委員会の立ち上げを申請したいと考えています。

精度部長から追加発言はありますか。

(田中)

追加ではありませんが、この理事会は最高決定機関ですから、その決定を受けて、参加しないと報告した訳で、それに対して今会長が言われた通り、会長会議に出席されて状況を把握して今日もう一度理事会決定があればそれを受けて委員会を立ち上げるという事になります。

従いまして、この理事会で審議して決定して頂かなくてはいけないと考えています。

(北村)

会員のために良くなる方向であれば、変更も必要と考えるので、是非、委員会を作ることを承認して頂きたい。

【議長】

質問が無ければこの委員会を作る事に対して賛成の方の挙手を求めます。

挙手多数

ありがとうございます。挙手多数により承認されました。

(田中)

日臨技の辻事務局長に連絡をします。

資料により委員会を立ち上げます。ワーキンググループを作って対応して行く予定です。

会長・副会長の3名を中心にメンバーを考えていきます。

委員会の各候補者にも連絡・調整をしていきます。

【議長】

それでは、現時点での委員会メンバーについては、この資料にある方々で良いですか。

良い方の挙手を求めます。

《挙手多数》

ありがとうございます。承認されました。

4. 子宮頸がん（HPV）予防ワクチン接種全額公費助成署名活動について（依頼）

- ・総数 5,590 人分 が集まったので、日臨技へ報告します。（平沢）
- ・ご協力頂いた方々には、ホームページから御礼の挨拶をしておきます。（北村）

5. 乳がん撲滅運動ボランティア参加について（9/12・大垣市）

臼井組織調査部長

日時 : 平成22年9月12日 午前10時から

場所 : アクアウォーク大垣・アピタ大垣店内許可場所

集合 : 9時30分 大垣徳洲会病院 西側駐車場

- ・日臨技に確認したところ、申請をして承認された事業には、予算書と決算書の提出が義務付けられているとの事で脂取り紙を配るだけでは300,000円は払えないとの回答

がありましたので、お知らせしておきます。

承認されない可能性もあります。

- ・20人分のジャンパーや岐臨技の幟などは準備しておきます。
- ・生涯点数20点が貰えます。

6. エイズ・STI 予防に関する事業について（12月予定）

臼井組織調査部長

- ・12月1日が世界エイズデーなので便乗できる企画や他団体とのタイアップなどはありませんか と前回の理事会でお伝えしましたが、どなたからも無かったので、今回は予算を取ってないという事もあり、講演などの企画も難しいので、12月5日（日）に前回と同様にイーオン各務原店で本当のボランティアで行う予定です。

（山本（初））

- ・日臨技からのエイズなどに関する事業については、拡大研修会などを企画してその中に講演会などを入れていけば、会場料や講師料も出せるので、そういう方向性を持って来年度は計画して頂きたい。

7. 市民健康まつり（岐阜地区）について

（平沢）

○資料に基づき説明を行った。

（北村）

- ・大きく分けて4箇所健康まつりを行う予定でありまして、160,000円という予算を立てていました。 平等であるなら各地区40,000円ではありますが、40,000円では出来ない地域が有る場合には、申請して頂いて、必要なところは出していかななくてはならない という事を思いまして、ここはこうして下さい とお願いする時もありますので、こういう申請をしてもらいましたのが、今回の経緯であります。

もう一つは、各地域で今後どの位の規模でやるのか、どの位の予算でやるのか、を説明して頂いて開催前の理事会までに承認して頂ければなんとか予算も立てていきたいと思えます。

来年度予算をしっかりと立てていくためにも、参考として頂きたいと思えます。

予算説明の時にもきちんと説明出来るように今から考えておいて貰いたい。

●飛騨地区と東濃地区はありますか？ 具体的な額についてはどうですか？（石郷）

- ・飛騨地区はその時になってみないと解らないです。40,000円以内くらいで。（理事）
- ・東濃地区は今年度の予定はありません。（渡辺）

（兼子）

- ・地区ごとに開催される健康イベントをどういう風に判別していくのか。

そうしないと今のままでは、来年度の予算は立てられない。

(田中)

- ・前年も話が出ていた様に、健康まつりを岐臨技としてどう認めるのか、認めないのか。副会長が言っていた様に「各地区で勝手にやっていることだから岐臨技としては知らないよ。」という立場をとるのか、どこで線引きをするのか、ということですね。

(石郷)

- ・去年からの会計の関係で、今年度が繰り越し赤字になってはいけないので、削れるものは削っていかないといけない状況にあるという意味で言いました。

(兼子)

- ・申請書を出して頂いて、それがいいのかどうかを審議した上で決定するような方法を取るようになりたい。

(北村)

- ・来年度に向けては、予め地域ごとに行事を取捨選択して各理事からの申請に基づいて理事会で審議して予算案を作成していく方向としたい。

(兼子)

- ・今後の方針としてこういう事業を積極的に行っていくのか を決めても貰わなくてはならないと思います。

(北村)

- ・法人として何かをして行かなくてはならないと思いますし、各地区ではなくて岐臨技全体として対応して行くべきなのも含めて、これからの理事会の中で検討して貰いたいと思っています。

全然しないという方針は無いと考えます。

【議長】

- ・それでは、岐阜地区の岐阜市民健康まつりですが、節約を心がけて頂いてもギリギリ此の位掛かってしまうということのようですので、理事の皆さん承認して頂ける方の挙手をお願いします。

《挙手多数》 挙手多数

ありがとうございます。承認されました。

来年度については、しっかり予算立て出来るようにお願いします。

8. 会計部

兼子会計部長

①交通費の実施確認について

- ・前回の理事会から適用となっています。確認をお願いします。

②会費未納者について

- ・ 24名中11名は返事が返ってきていない。
- ・ 退職した方が見えたりしますが、また連絡をしていきたいと考えています。

◎ 9月末で中間決算となるので宜しくお願いします。

9. 特例民法法人の立ち入り検査について (11/2)

- ・ 場所は、この事務所で行います。
- ・ 参加できる関係者は出席してもらおうと思っています。

10. 次期中部医学検査学会（平成24年度・岐阜県担当）について

●東濃地区各施設責任者会議の報告

●今後の計画など

(北村)

- ・ 私（北村会長）と石郷副会長の2人で出席させて頂いて、東濃地区として受けて頂けるのかどうかを確認しに行ってきました。

お集まり頂いた方々と話をし、誤解のあったところもありましたので、それを解きながら、今はもう一度各施設に持ち帰らないと結論が出ないとの事で話は終わっています。また、東濃地区理事からも後で話をしてもらっても良いし、時間はありますので次回の理事会で報告してもらっても良いと考えています。

(渡辺)

- ・ 開催までの時間もありませんでしたので、出席できない施設からは委任状を頂いて会議を開催しました。
- ・ 利便性、集客性、収入等を考えれば、東濃地区で開催するのは妥当ではない。
- ・ 協力はできるが積極的には無理であるという施設が多い中で、1施設のみ、東濃地区全体で協力するという方向性であれば、積極的に協力しますという意見が出されました。
- ・ これらの意見も含め、各施設で再度検討をしていただき、その結果を11月の理事会に提出する事になりました。

(石郷)

- ・ 北村会長より中部学会開催の輪番制についての経過を説明された。東濃地区の若い技師の方に学会運営の仕方や実務委員の役割を知って頂く良い機会になります お願いした。

(北村)

- ・ もう一つは、三重県が日臨技会長と話をした中で、24年度は全国学会と中部医学検査学会が重なっていると話したところ、会長から「テストケースとして一緒にやったらどうか。」と言われたようだ。

来週の中臨技会議の中で提案されてくると思いますが、どうしますか。

〔意見〕

- ・最初は三重県から交代をお願いされて代わった訳だから、また変えるのはおかしいと思います。（山本（初））
- ・今後はこういうケース（同時開催）も日臨技として検討していく予定。（山本（初））
- ・もし今回やらないと、岐阜県内の地区として次回は24年後の順番になるので、若い人達は次回当たったときにどうしたら良いのか判らなくなると思う。（石郷）
- ・中臨技会議に出席した時にどういう立場で臨むのが重要ですから、理事の皆さんの後押しがあるのかないのかでは全然違います。（北村）

（北村）

- ・平成24年度に中部医学検査学会を岐阜県で行うという事に協力して頂けるという理事の方は挙手をお願いします。

《挙手多数》

- ・それでは、この方針で来週の会議に臨みます。

1 1. 議事録署名人と議長について

（北村）

- ・理事会において議長については会長がやるようになっています。
- ・議事録署名人は理事会では1名、総会では2名。

1 2. 各部長報告について

- ・今回は特になし

1 3. その他

①会員名簿作成に関する支払いについて

（山本（初））

- ・去年の予算上は名簿を発行する事になっていまして、新入会員も含めて種村さんと原案を作成して、それを大一プリントさんに渡し、6月頃には発行する予定でいましたが、会計上の事が発覚したので少し待って下さい と連絡をした。

その後、昨年10月頃に賛助会員から、会費を払っているのに会員名簿がないのはおかしいと言われたので、急遽ある程度整っている名簿があるのならこちらでコピーするので渡してください と大一プリントに連絡し、賛助会員用には間に合わせた。

そこから、大一プリントからはズーっと話しが無い状態で、1年が経過してしまったところです。

今回、大一プリントから、名簿をだすのか、出さないなら出さないで、版下作成分の料金を頂きたい と言ってきたのが経緯です。

【意見】

- ・来年は出すことが決まっているが、それを今年度出す事は難しいですか。(永井)
- ・予算が立ててないので難しい。(兼子)
- ・損金扱いにはできないか。(石郷)
- ・それも総会での会員の理解が得られ難いと思われます。(兼子)
- ・交渉、交渉というけれど、交渉の中身はどういう内容でしょうか。(田中)
- ・版下の作業まではやったのだから、その代金を下さいという事ですね。(石郷)
- ・これだけ困窮している中でそれだけの金額(320,000 円)を捨てるのかって事ですよね。
(田中)
- ・今のままで名簿を作らないと損金となるので、作るしかしょうがない。(山本(初))
- ・来年度の予算案に今年度の繰越金としてなんとかできないか。(石郷)
- ・正直に会員に伝えてはどうか。(臼井)
- ・方法を考えて大一プリントとは交渉できないのか。(多和田)
- ・庶務と組織と私(会長)で考えて上手に対応しなくてはいけないとも考えている。
(北村)
- ・着手金(内金)として 320,000 円を支払い、来年用として処理できないか。(石郷)
- ・兼子さんが相手を知っていそうなら少し話し合ってどうしたいのかを聞いてもらえませんか。(北村)

【議長】

- ・来年度に向けて名簿を作成する予定なので、来年度まで待つて貰いたい との方向性で話し合いをしていきたいと思います。理事の皆さんもそれで良いでしょうか。

賛成多数

それでは賛成を頂きましたので、この方向性でいきたいと思いますので、宜しくお願いします。

《緊急議題》

※東濃地区理事の交代について

- ・東濃厚生病院の 南谷篤紀氏は、仕事の都合で県外転勤となったため、
同施設の 神谷明男(カミヤ アキオ)氏 が後任として推薦された。

【議長】

- ・東濃地区理事の変更については、地区理事より推薦委員に連絡があり、推薦委員会から神谷氏の推薦がありました。役員推薦規定 第12条(2)により、今日のこの理事会で承

認して頂ければ交代することになります。理事の皆様 承認して頂けますか。承認の方は
挙手をお願い致します。

《挙手多数》

ありがとうございました。それでは、挙手多数ですので南谷篤紀さんの職を解き、神谷明
男氏の東濃地区理事への就任については承認と認めます。南谷さん、長い間ご苦勞様でし
た。

これで、本日の理事会は終了します。

理事の皆様もお疲れ様でした。ありがとうございました。気をつけてお帰り下さい。

議 長 印

議事録署名人 印

議事録署名人 印
